



第35回日本バイオマテリアル学会大会

開催趣意書

ご協力のお願い

第35回日本バイオマテリアル学会大会
大会長 前田 瑞夫
(独立行政法人理化学研究所 前田バイオ工学研究室)

ご挨拶

謹啓 貴社に於かれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より日本バイオマテリアル学会に対しては格別のご支援、ご援助をいただき誠に有難うございます。

さて、この度 第35回日本バイオマテリアル学会大会を担当させていただくことになりました。会期は2013年（平成25年）11月25日（月）、26日（火）、会場はタワーホール船堀（東京都江戸川区）にて開催することとし、現在鋭意準備を進めているところであります。

日本バイオマテリアル学会は、生体に使用する材料およびその応用に関する科学・技術を発展・向上させることを目的とし、1978年12月4日に設立されました。医学、歯学、工学、理学、薬学、生物学などをつらねた学際領域の確立を目指し、会員もこれらの分野に携わる全国の大学、国公立研究機関、企業の研究者を中心に広い専門分野の人たちで構成されています。

今回の大会のテーマは“バイオマテリアル研究新挑戦”といたしました。近年、医療分野が日本の産業発展の最有力分野と位置づけられており、政府がその発展に力を入れてきています。中でもバイオマテリアルは重要な課題であります。例えば科学技術振興機構の戦略的イノベーション推進プログラムで平成24年度のテーマが「革新的医療を実現するためのバイオ機能材料の創製」と定められ、また文部科学省・新学術領域研究ではバイオマテリアルに関連する5つの領域が相次いで採択・推進されるなど、機運が高まっています。また京都大学・山中伸弥教授がノーベル賞を受賞され、iPS細胞を用いた再生医療に期待が集まるところですが、その鍵を握るのがバイオマテリアルであることに議論の余地はありません。今こそ世界を牽引するオリジナルなバイオマテリアルの創製とその臨床応用が不可欠です。これまでにも我が国からオリジナルな研究成果が多数生まれており、今後ますます独創的イノベーションのための新たな挑戦が期待されるところです。

以上のような経緯をご理解いただき、日本バイオマテリアル学会賛助会員の企業の方はもとより、バイオマテリアル、バイオエンジニアリング、バイオテクノロジー、臨床関連技術、ならびに物性評価・構造解析のための分析技術に係る企業の皆様からも、これを機会に企業展示、広告掲載を通して、御社の企業活動にお役に立てればと思っております。是非、本学会の研究活動にご賛同戴き、協賛・浄財のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

本来、直接お伺いしてご挨拶申し上げるべきところ、大変恐縮ではございますが、本書面にて、大会へのご参加とご支援をお願いさせていただきます。お許しください。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展を祈念いたしております。

謹白

2012年11月吉日

第35回日本バイオマテリアル学会大会

大会長 前田 瑞夫

(独立行政法人理化学研究所 前田バイオ工学研究室)

開 催 概 要

1. 会議の名称 第35回日本バイオマテリアル学会大会
2. 大会長 前田 瑞夫 (独立行政法人理化学研究所 主任研究員)
3. 会期 2013年11月25日(月)、26日(火)
4. 会場 タワーホール船堀
〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1
TEL 03-5676-2211(代)
5. 大会HP <http://www.kokuhoken.jp/jsb35>
6. 会議開催計画の概要
- 1) 大会テーマ 「バイオマテリアル研究新挑戦」
- 2.) 参加対象者 日本バイオマテリアル学会会員、大学・国公立研究機関・企業研究者、歯科医師、医師、生体材料関係会社、その他医療関係者
- 3) 参加予定者 1,000名
- 4) 大会プログラム(予定)
- (1) 特別講演(1題)
- (2) シンポジウム(2題)
- (3) 一般演題(口頭発表・ポスター発表)
※例年400題以上の発表が行われます。
- (4) ランチョンセミナー(3題)
- (5) 懇親会(11/25開催)
- (6) その他
7. 大会事務局 第35回日本バイオマテリアル学会大会事務局
(一財)口腔保健協会 コンベンション・情報管理部内 担当:掃部 関、根津
〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 駒込TSビル301
TEL 03-3947-8761 FAX 03-3947-8873
E-mail jsb35@kokuhoken.jp

協賛募集要項

1. 商品展示募集について

1) 日 時： 2013年11月25日（月）9:30～17:30 ／ 26日（火）9:30～17:00（予定）

2) 会 場： タワーホール船堀 5階 ホワイエ（予定）

3) 展示料：	1コマ (1テープル:1800*450)	学会賛助会員	学会非賛助会員
		80,000円	100,000円

4) 申込期限： 2013年9月30日（月）

5) 申込方法： 企業申込書（最終頁）に必要事項をご記入いただき、FAXにて大会事務局までご返送ください。

6) お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせていただきます。

*お申込みいただきました企業につきましては、抄録集に社名を掲載させていただきます。

*展示会場割振につきましては準備委員会にご一任いただきます。

2. 抄録集広告掲載募集について

1) 体裁： A4サイズ：(210×297ミリ) 広告フィルムまたはデータ

2) 発行部数： 1,000部

3) 掲載料：	(掲載箇所)	学会賛助会員	学会非賛助会員
	表2 表紙の裏	60,000円	70,000円
	表3 裏表紙の前	50,000円	60,000円
	表4 裏表紙	70,000円	80,000円
	後付	40,000円	50,000円

*カラー広告の場合は、カラー印刷実費として上記金額の50,000円追加となります。

4) 申込期限： 2013年9月30日（月）

5) 広告フィルム（データ）締切日： 2013年10月14日（月）

6) 申込方法： 企業申込書（最終頁）に必要事項をご記入いただき、FAXにて大会事務局までご返送ください。

7) お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせていただきます。

*掲載ページの割振につきましては準備委員会にご一任いただきますが、表2、3、4につきましては、お申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

3. Web広告掲載募集について

1) 体裁 : 大会ホームページへのバナーリンク広告

2) 媒体 : <http://www.kokuhoken.jp/jsb35>

3) 掲載料 :	(掲載箇所)	学会賛助会員	学会非賛助会員
	トップページ	30,000円	40,000円
	全ページ	50,000円	60,000円

4) 申込期限 : 2013年9月30日(月)

5) 申込方法 : 企業申込書(最終頁)に必要事項をご記入いただき、FAXにて大会事務局までご返送ください。申込書をご送付いただきました後、バナー画像(御社のロゴマーク;W200px × H50px以内)とリンク先URLを下記メールアドレスにお送りください。

送付先メールアドレス jsb35@kokuhoken.jp

6) お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせていただきます。

*掲載場所の割振につきましては準備委員会にご一任いただきます。

★プログラム、演題登録等々、大会開催に係るアナウンスの全てを大会ホームページで行います。

大会参加者が必ず閲覧するホームページとなり、宣伝効果には十分かと思います。

バナーリンクはお申込み直後から大会ホームページクローズまで継続して掲載いたします。

4. 協賛金募集について

本来であれば、大会の開催に際しては、参加者からの登録料で全て賄うことが当然であると承知しておりますが、経費の部分で、心配な点もございます。大変心苦しいお願いではございますが、上述の趣意をおくみとりいただき、ご支援の程お願い申し上げる次第です。ご協力、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

1) 協賛金の目的 : 第35回日本バイオマテリアル学会大会の開催資金

2) 協賛金の使途 : 第35回日本バイオマテリアル学会大会の準備及び運営費用の一部として

3) 募集期間 : 2013年9月30日(月)まで

4) 協賛金 : 20,000円／1口 1口以上

5) 申込方法 : 企業申込書(最終頁)に必要事項をご記入いただき、FAXにて大会事務局までご返送ください。

6) お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせていただきます。

*お申込みいただきました企業につきましては、抄録集に社名を掲載させていただきます。

5. ランチョンセミナー協賛募集について

日本バイオマテリアル学会大会のランチョンセミナーは、毎回、会場定員以上の聴講者が集まり、企業様にも大変ご好評をいただいている企画です。

第35回大会におきましても、貴社製品を取り扱ったランチョンセミナーを募集いたします。講師・商品の選択も貴社の企画を優先させていただきます。商品PRの機会としてご利用ください。

日 時：2013年11月25日(月)・26日(火) 12:00～13:00（予定）
25日(月)に1題・26日(火)に2題の枠を設定させていただきます。
会 場：タワーホール船堀2階 イベントホール(最大140名)
条 件：商品展示にお申込みいただいた企業に限ります。

●開催費用

①講師料・・・御社と講師の間でお取り決めください。

②会場費、機材関係費、弁当代

会場費*1	機材関係費*2	席数弁当代 (@1,200円)	合計
80,000円	52,000円	168,000円	300,000円

*¹ 両日とも・・・準備時間、撤収時間も含める。

*² スクリーン使用料、液晶プロジェクター使用料、マイク使用料となります。PCはご持参ください。

申込方法：主旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、企業申込書（最終頁）にご記入の上、大会事務局にご返送ください。その際に、どのような内容のランチョンセミナーかが分かるよう、企画書をご提出くださいますようお願い申し上げます。

申込期限：2013年7月31日(水)

*協賛・展示の締切日と異なりますのでご注意願います。

■大会事務局のご案内■

第35回日本バイオマテリアル学会大会事務局

(一財)口腔保健協会 コンベンション・情報管理部内 担当:掃部関、根津
〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 駒込TSビル301

TEL 03-3947-8761 FAX 03-3947-8873

E-mail jsb35@kokuhoken.jp

■学会場のご案内■

会 場：タワーホール船堀

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1

TEL 03-5676-2211（代）

電車でのアクセス

新宿駅より「都営新宿線」にて本八幡方面へ約30分。船堀駅下車（駅前すぐ）。

東京駅より「JR総武快速線」馬喰町駅にて乗換。馬喰横山駅から「都営新宿線」で船堀駅下車。

空港からのアクセス

羽田空港よりリムジンバスにて「都営新宿線」一之江駅前下車、「都営新宿線」にて新宿方面へ1駅、船堀駅下車。

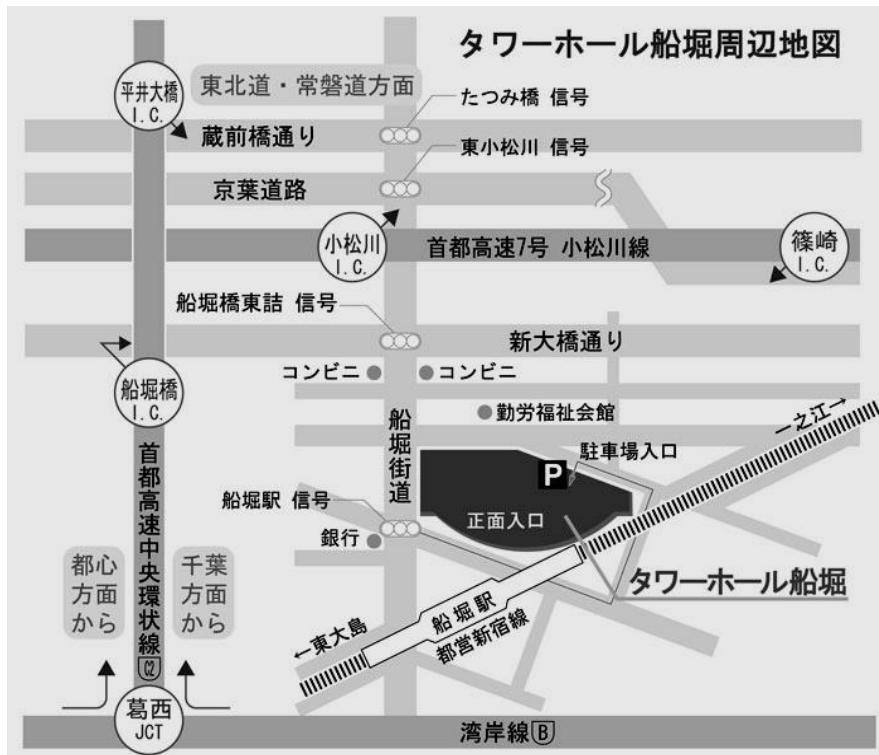
成田空港より京成バスにて「都営新宿線」一之江駅前下車、「都営新宿線」にて新宿方面へ1駅、船堀駅下車。

車でのアクセス（都心・千葉方面から）

湾岸線（B）葛西JCTを経由、首都高速中央環状線（C2）に入り、船堀橋I.C.を下りて新大橋通りへ。船堀橋東詰信号を右折して船堀街道へ入り、船堀駅交差点を左折、都営新宿線の高架手前左側になります。

車でのアクセス（東北道・常磐道方面から）

首都高速中央環状線（C2）平井大橋I.C.を下りて蔵前橋通りへ。たつみ橋信号を右折して船堀街道へ入り、船堀駅交差点を左折、都営新宿線の高架手前左側になります。



FAX 03-3947-8873

第35回日本バイオマテリアル学会大会 企業申込書

貴社名			
ご担当部署		ご担当者名	
連絡先住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
企業区分 何れかを選択してください。	() 日本バイオマテリアル学会賛助会員です。 () 上記に該当しません。		
申込区分	*該当□欄にチェック印(レ)を記入してください。		
□商品展示	() コマ希望		
□抄録集広告	*第1希望の場所に○を付けてください。(後付以外の場合はご希望に添えかねる場合がございますので、必ず第2希望もご記入ください。) 第1希望(表2・表3・表4・後付) 第2希望(表2・表3・表4・後付) *種類 (カラー・モノクロ) *広告原稿について(返却希望・返却不要)		
□Web広告	() トップページのみ・() 全ページ		
□ランチョンセミナー	() 希望する・() 希望しない <希望の方> 希望日()25日・()26日		
□学会協賛	() 口、協賛します。		
通信欄			